

■ここが私の魂の場所■

晴れたら晴れた、雨なら雨で過酷な環境となるのが夏コミ（そして時には、全日の炎天とは打って変わって肌寒いくらいの日もあつたりするのでなお厄介だ）。参加者には覚悟を決め、準備装備を整えてその環境に討って出るか、逆に最初からなるべく過酷な部分を回避し、できるだけ無理なく参加するかという2つの選択肢が与えられている。しかし、その理の外に存在しているのがサークル参加者である。

何分、朝入場してからの選択肢は『何時に頒布を終えて撤収するか』だけであり、暑いも寒いも、配置場所次第。場所による環境の差が非常に大きいので、適切な準備のためには自分の配置場所から環境を読み解く能力が要求される。

サークル参加者はサークルのスペースがある分、ある程度持ち込める物に余裕が見込める。グッズ類を上手に使用してスペースの内側を整理し、長丁場の1日をできるだけローストレスで乗り切ろう。

●サークル参加者向けスペース快適化ヒント

□スペースの内側にはレジャーシートや開いたダンボールを敷き、靴を脱いで過ごすすと楽。旅行用の折り畳みできる薄手のスリッパを用意すればさらに楽。

□小さなスチロール製のクーラーBOXに保冷剤を詰め、飲物を冷やしておくといつでも喉を潤せるし、凍らせたおしぼりを保冷剤に加えればひんやりさっぱり顔や手を拭ける。また、その箱の側面と蓋にいくつか穴を開けておくと、涼風が出るエコクーラーとなる。

□夏コミでもパイプイスに長時間座り続けるのは疲れるので、薄手の座布団を用意しよう。

□充電したモバイルバッテリーを複数用意して、USB接続のミニ扇風機を用意すると、かなり快適に。（1つのバッテリーでどれだけの時間扇風機を回せるかは予め実験しておこう）

□個人サークルだからといってトイレや外出を我慢する必要はない。逆に予め『12:00~14:00は不在にします』といったように表示を出し、隣近所のサークルにも一声かけて、きちんと食事&休憩や自分の買い物などの時間を作ろう。先に撤収する場合も周囲への挨拶は忘れずに。

夏コミ用持物リスト Comi-Navi.comの『過去の記事など』コーナーより。

※ネット上で当Comi-Naviの装備リストをオススメして下さっている方へ。
現在旧版の持ち物リストが多く配布されていますが、最適化の意味でも、
今後は是非、右の新版をお使い下さい。



●ヘッドホン&歩きスマホは誰損？>全損!!

今回以降、ビッグサイトの拡張工事や、周辺工事に伴って、入場動線や待機列の場所などが逐次変動することになるし、行列の場所や動線は会期中でさえ変わる。そういった会場に足を踏み入れる参加者の皆さん、ぜひ歩きスマホやヘッドホン（イヤホン）で目や耳を塞ぎ、周囲へ注意を払わずに歩くのをやめてほしい。

自分は周囲の状況は分かっている、ちゃんと聞こえるようにしているから大丈夫、と言いたい気持ちは分らないが、実際のところ『自分が把握できていると思っている範囲でしか周囲のことが把握できていない』『自分が聞き逃していることそのものに気づいていない』というケースが殆んどで、スタッフの指示や注意が届かない、他の参加者と接触したり、突然立ち止まって進行妨害になるといった事態が多発しているからである。それぞれはそう大きなトラブルではないかもしれないが、何分発生件数が非常に多いので、蓄積して結果的に会場内の混雑を助長し、参加者全体にわたって（当然本人も含む）ストレスフルな環境を作りだしてしまっている。

1人でも多くの参加者がそれに気づき、この蓄積型の負の連鎖を解消していくことで、自分自身がよりストレス無く参加できる環境が得られるということを理解しよう。